



平成28年度 関東アマチュアゴルフ選手権第7会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

4月11日(月)
於:こだまゴルフクラブ
参加者数 86名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	8:00	伊藤 洋志	ロイヤル
		松本 拓人	玉川
		飛鳥井 正仁	那須小川
2	8:09	渡邊 明稔	森林公園
		土田 晃成	さいたま梨花
		町田 真二	ザ ナショナル・埼玉
		山下 太郎	JGM高崎ベルエア
3	8:18	島田 貴規	長野
		宮下 昭彦	入間
		山本 昌邦	都賀
		櫻井 カハラ	日本大
4	8:27	横川 修平	松ヶ峯
		水戸 颯	フォレスト
		高橋 昌也	サニー
5	8:36	菅井 雅之	嵐山
		平本 達哉	相模原
		塩谷 孝光	メイプルポイント
		佐藤 雅彦	東京五日市
6	8:45	松本 優人	玉川
		高橋 幸成	リバーサイドフェニックス
		榎本 和正	メイプルポイント
		松井 源太	越後
7	8:54	小川 遼太郎	那須小川
		井川 智一郎	初穂
		長江 幸夫	さいたま
		大内田 慎一郎	岡部チサン
8	9:03	高橋 夢人	フォレスト
		市川 清	森林公園
		鈴木 昌弥	津久井湖
		佐藤 健勢	日本体育大
9	9:12	宮本 英門	中央都留
		坂場 将希	オリムピック・レイクつばらだ
		平久井 理	那須カントリー
		濱口 大将	日本大
		黒滝 公彦	エーデルワイス

組	時間	氏名	所属
10	9:21	河野 幸久	鴻巣
		金 智宇	日本大
		新田 鐘大	妙高
		山崎 一成	高根
11	9:30	藤澤 徹	石坂
		渡辺 暁	リバーサイドフェニックス
		中田 丈晴	鷹
		鷲尾 聡	熊谷

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
12	8:00	阿部 政則	初穂
		長嶋 文太	川越
		村山 浩伸	エーデルワイス
13	8:09	小峰 誠	オリムピック・レイクつばらだ
		鶴野 喜憲	高根
		鈴木 海斗	関東ジュニア
		阿佐 和典	日本大
14	8:18	園部 潤	メイレイクヒルズ
		斎藤 剛	サンヒルズ
		志塚 俊平	埼玉国際
		高橋 一誠	岡部チサン
15	8:27	山田 祥暉	駒澤大
		河本 剛	ギャツビー
		戸村 拓郎	那須小川
		今村 幹隆	グリーンパーク
16	8:36	齊藤 賢司	秩父国際
		鈴木 史敏	十日町
		梶原 正吾	明治大
		川上 雅利	こだま神川
17	8:45	大平 宗也	石坂
		尾崎 勉	白水
		広田 文雄	長野
		中村 正美	小田原・松田
18	8:54	杉本 雅之	駒澤大
		森久保 剛	津久井湖
		鯨 慎之介	那須小川
		梅澤 吉朗	初穂
19	9:03	島袋 真一	千葉国際
		籠谷 卓也	日本大
		小林 正志	森林公園
		鈴木 理央	ユニオンエース
20	9:12	竹内 貴広	鴻巣
		小川 詠次郎	那須小川
		鈴木 亮司	ギャツビー
		村上 雄太	南総

組	時間	氏名	所属
21	9:21	吉岡 進	ザ ナショナル・埼玉
		田中 照美	エーデルワイス
		林 侃汰朗	櫛形
		吉松 朋	厚木国際
22	9:30	岡 正典	オリムピック
		飯塚 大介	川越
		鈴木 辰海	房州
		佐藤 秀樹	美里

平成 28 年度 関東アマチュアゴルフ選手権 第 7 会場予選競技

開催日 : 4 月 11 日(月)

開催コース : こだまゴルフクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

(a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーの張り芝を含む)はプレー禁止の修理地とする。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。

(b) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. 電磁誘導カート用の 2 本のレール

電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

7. 防球ネット

13 番ホールグリーン右側の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

8. 指定ドロップ区域

5 番ホールグリーン左側のカート道路の上に球があったり、スタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは、罰なしに指定ドロップ区域にその球をドロップすることができる(付属規則 I(A)6 を適用する。ゴルフ規則 173 ページ参照)

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	398	390	216	519	201	402	344	544	356	3370
Par	4	4	3	5	3	4	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
414	538	224	387	456	549	364	184	412	3528	6898
4	5	3	4	4	5	4	3	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(30 球)を限度とする。

競技委員長 豊泉 幸夫

平成 28 年度関東アマチュアゴルフ選手権第 7 会場予選競技(こだまゴルフクラブ)

出場選手 各位

1. **18 ホールを続けてプレーすること。**
2. 18 ホールを終り、上位 31 名までがブロック大会に出場できる。通過者にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式により通過者を決定する。なお、マッチング・スコアカード方式でも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。
3. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
4. 指定練習日は 4 月 5 日、6 日、7 日、8 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(1 回は会員並み扱い、1 回はビジター扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと(各日 7:00～17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
5. クラブハウス、食堂、練習場は 6:30 にオープンする。
6. 欠場する場合は、所属倶楽部・団体を通じて KGA ホームページ(www.kga.gr.jp)より申請すること。やむをえず所属倶楽部・団体に連絡できない場合は KGA 事務局(03-6278-0005)または、こだまゴルフクラブ(0495-72-5151)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度 KGA 主催競技及び来年度本競技の出場を停止する。
※KGA ホームページの「申込者一覧」に「欠場」と表示されるので必ず確認すること。
7. メタルスパイクの使用は禁止とする。
8. アプローチ・バンカー練習場は使用禁止とする。
9. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
また、指定練習日、競技日も開催倶楽部のドレスコードを厳守すること。
10. 携帯電話のコース内への持ち込みは禁止とする。また、クラブハウス 2F 食堂での使用は禁止とする。
11. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
12. ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺及び9番18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウスには入場することができる。
13. クラブバスは運行しない。
14. 予備日:4 月 12 日(火)

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。